

1 前回の審議会（令和6年度 第3回）における意見と対応について（別紙）

意見	対応
<p>①前回の審議会における意見と対応について</p> <p>②前回の審議会以降の番組編成及び内容について</p> <p>ア) 新番組 意見無し</p> <p>イ) 時間等変更番組 意見無し</p> <p>ウ) サテライト放送 意見無し</p> <p>③番組について「(しるしる曾於市)を聴いて」</p> <p>ア)「市報そお」の引用から曾於市の話題に持っていつている。健康情報は曾於市には関係ないのかなと思うが最終的に曾於市の話題に繋ぐ展開は良い。</p> <p>イ) 最初の頃に比べ聞きやすくなっている。「市報」からの情報で電話番号などの情報を伝えなかったがそれがリスナーに「市報」を読ませる工夫だと感じた。情報と放送のバランスが良かった。</p> <p>ウ) 内容を伝える声、語り口が「もう一回聴いてみようかね」と思わせる伝え方だった。</p> <p>エ) 健康の情報は必要ないのではないか。コンセプトに沿って曾於市の情報だけを伝えるべきではないか。</p>	<p>①報告済</p> <p>②前回の審議会以降の番組編成及び内容について</p> <p>ア) 今後も番組内の充実を図ります。</p> <p>イ) 今後も番組内の充実を図ります。</p> <p>ウ) 今後も番組内の充実を図ります。</p> <p>③番組について「(しるしる曾於市)を聴いて」</p> <p>ア)～カ)について パーソナリティに伝えました。</p>

話す癖、「そんななか」「そうしたなか」という言い回しが気になった。そこは気をつけた方がよい。

オ) 市報の内容をしっかりと読み込んで自分の言葉で話している。放送を聴いてまた市報を読み直して見ようという気になった。

カ) 声が若い。もう少し若い人かと思った。

曾於市を知ろうという気持ちが良くわかった。

④その他

* 地震などの災害用のマニュアルはあるのか？

* パーソナリティ運用マニュアルは審議の参考になった。聴いていて皆さん元気があってよかった。小倉地区のバス停の話は面白かった。単に情報を伝えるより声で想像させる情報はみんなをハッピーにさせる放送で楽しかった。

* 知らない歌手、曲名を言う時の「たどたどしさ」が気になる。知らない曲の時にはしっかりと事前に調べて伝えてほしい。

* P同士がお互いに教え会える関係性を築いてほしい。

* 高校生が出る番組がとても新鮮だった。子どもたちも生き生きとしていた。ぜひ、彼らを育て上げてほしい。

④その他

* 災害用のマニュアルはあります。

* P同士で互いに注意し合うような風通しの良い局を築いて行きたい。

* 市役所の「市報」担当者がいるのでできたら、会議は20日以降に開催した。